

■ 宮本勝浩名誉教授が検証 ■
「ネコノミクスの経済効果」
2015 年 1 年間で約 2 兆 3,162 億円

このたび宮本勝浩名誉教授が、近年の“猫”ブームがもたらす経済効果「ネコノミクス」を計算した結果、2015 年の 1 年間で約 2 兆 3,162 億円となりました。

分析結果について、別紙にて詳しく紹介いたします。

記

- 1 テーマ 「ネコノミクスの経済効果」
- 2 発表者 関西大学 名誉教授 宮本 勝浩
- 3 発表日 2016 年 2 月 5 日（金）
- 4 内 容 [1] はじめに
[2] 直接効果の項目
[3] 直接効果の金額
[4] 経済波及効果
[5] まとめ

以 上

※ 分析結果からデータなどを引用される場合は、その旨を付記してください。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：石田、寺崎
〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 Tel.06-6368-1131 Fax.06-6368-1266
www.kansai-u.ac.jp

この伝統を、超える未来を。



■ プロフィール

氏 名	宮本 勝浩（みやもと・かつひろ）
生年月日	昭和 20 年 1 月 12 日 （71 歳）
本 籍	和歌山県
学 歴	大阪大学 大学院経済学研究科修士課程修了 経済学博士（神戸大学）
職 歴	大阪府立大学経済学部教授、経済学部長、副学長歴任後、平成 18 年 4 月より関西大学 大学院会計研究科教授。平成 27 年 3 月に定年退職し、現在は関西大学名誉教授。 この間、アメリカ合衆国インディアナ大学、ハーバード大学、上海同济大学、 南京理工大学、ロシア極東国立商科大学などの客員研究員や客員教授を歴任
専門分野	国際経済学（移行経済論）、理論経済学、関西経済論、スポーツ経済学
著 書	「大阪経済学」共著、経営書院、「移行経済の理論」中央経済社など
公 職	（元）財務省財政制度等審議会臨時委員 総務省情報通信行政・郵政行政審議会委員 大阪広域水道企業団経営・事業評価委員会委員長 公益財団法人大阪府市町村振興協会理事 吹田市特別職報酬等審議会委員 公益信託泉州地域振興基金運営委員会委員長 財団法人堺都市政策研究所理事長 など
業 績	
2005 年	「阪神優勝の経済効果」、「セパ交流戦の経済効果」などを発表
2006 年	「2008 年大阪サミット誘致の経済効果」、「ディープインパクトの経済効果」などを発表
2007 年	「世界陸上競技選手権大阪大会の経済効果」、「シャープの堺市への液晶工場進出の経済効果」などを発表
2008 年	「東国原英夫宮崎県知事就任以後の宮崎県と東国原知事の経済効果」、「くいだおれ人形の経済波及効果」、「三毛猫『たま駅長』の経済波及効果」などを発表
2009 年	「WBC の経済波及効果」、「タバコ値上げの経済効果」、「奈良県桜井市の邪馬台国遺跡発見の経済波及効果」などを発表
2010 年	「カナダ・バンクーバー五輪 日本における経済波及効果」、「奈良の大仏の建造費用」、「大阪マラソンの経済波及効果」、「U S J 10 周年の経済波及効果」などを発表
2011 年	「上野動物園のパンダ リーリーとシンシンの経済波及効果」、「東京ディズニーシー開園 10 周年の経済波及効果」、「大阪マラソンの経済波及効果の検証」などを発表
2012 年	「天橋立世界文化遺産登録の経済波及効果」、「U S J 今後 10 年間の経済波及効果予測」、「第 24 回なにわ淀川花火大会の経済波及効果」などを発表
2013 年	「あべのハルカス グランドオープンの経済波及効果」を発表 「第 2 回大阪マラソンの経済波及効果の検証」を発表 「『街コン』の経済波及効果」を発表 「天神祭 2013 の経済波及効果」を発表 「理系の女性研究者が増加した時の経済波及効果」を発表 「東北楽天ゴールデンイーグルス優勝の経済波及効果」を発表
2014 年	「田中将大投手のヤンキース入団の経済波及効果」を発表 「大阪道頓堀のグリコの新電光看板の経済波及効果」を発表 「夏の甲子園全国高校野球の経済波及効果」を発表 「2014 年子どもが楽しんだものの経済波及効果」を発表
2015 年	「関西国際空港の L C C 就航による経済波及効果」を発表 「ペットと楽しめるサービス市場の経済波及効果」を発表 「日本の埋蔵携帯電話の価値！」を発表 「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会の経済波及効果」を発表 「又吉直樹氏の『火花』の経済効果」を発表

推計方法および分析結果の無断転載・無断転用を防ぐため、ウェブサイトには詳細を掲載しておりません。

ご入用の方は、関西大学広報課まで、ご連絡くださいますようお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：石田、寺崎

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 Tel.06-6368-1131 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp

この伝統を、超える未来を。

